

アーチェリー  
新型コロナウイルス感染症対策

○出場に際しての提出書類

- ・ 出場者は令和4年度茨城県障害者スポーツ大会指定の様式「体調チェックシート」を当日必ず提出すること。提出しない競技者は出場を認めない。なお、チェックリストの中に、一つでもチェック項目があった場合、また記入漏れや検温忘れがあった場合も出場を認めないものとする。
- ・ 競技会終了後、2週間以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、最寄りの保健所に報告・相談後、速やかに事務局まで連絡をすること。
- ・ 「体調チェックシート」は、令和4年度茨城県障害者スポーツ大会 ([茨城県障害者スポーツ大会について／茨城県 \(pref.ibaraki.jp\)](http://pref.ibaraki.jp)) からダウンロードすること。

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

- ・ 体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

○会場内での対応について

- ・ 競技者並びに、関係者の健康面を配慮し、原則として無観客とする（大会関係者・介助者・引率者等は除く）
- ・ こまめな手洗いや手指消毒による除菌を行い、感染予防に努めること。
- ・ マスクは各自持参し、会場内では競技中以外はマスクを着用すること。
- ・ 控え場所での間隔は2m以上空間を確保すること。(介助者等は除く)
- ・ 競技中に大きな声で会話、応援等はしないこと。
- ・ 他人の弓具(スコープ含む)を触らない、共有で使用する弓具等はその都度消毒をして使用すること。
- ・ 採点中も、選手同士が適切な距離を確保するように意識し、安全な距離を確保すること。
- ・ 用具の点検や調整を行うときは使い捨て手袋(事務局で用意)を使用すること。
- ・ 握手やハイタッチ・グータッチなどの行為は行わないこと。
- ・ スポーツウエアやタオルの共用はしないこと。
- ・ クーラーボックスの共有使用は行わないこと。
- ・ 共有物を使用した際には消毒すること。
- ・ 共有のロッカールームの利用は控えること。

※この感染症対策については、全日本アーチェリー連盟のマニュアルに基づき作成しています

※今後も、新型コロナウイルス感染症の動向を予見することは困難な状況です。

上記の対応は、現時点のものとなっておりますので、今後の状況に応じて変更等があり得ることにご留意をお願いいたします。